

始動Ⅲ!! 附中×GIGA

担当 草場 博文

【始動Ⅲ期】 2021. 8～2021. 9

実践目標：共有した課題を試行錯誤しながら解決する

時期	TOPIC
夏休み	<p>オンライン学活&接続テスト</p> <p>せっかく持ち帰った Chromebook。「一度、接続テストをしてみてもは？」と職員から声があがり各学年独自に取組を行いました。長期休業中、生徒の元気な表情を見ることができるのは嬉しいです。</p> 
夏休み	<p>これまで行ってきたことを ICT に置き換えてみる</p> <p>1、読書記録をオンラインで（2年生の取組） これまで紙ベースで行ってきた作業を Chromebook で行うことができるように設定しました。長期休業中でも確認ができるメリットを感じました。掲示物として作成し、これまでと同じようにおすすめの本の紹介として役に立ちます。</p> <p>2、体験入学の申し込みを Google Form で（3年生の取組） 進路情報を classroom で発信する取組を始めました。特に体験入学の申し込みは、これまでの紙ベースの申し込みに比べ、集約のための入力や印刷にかかる時間を大幅に短縮することができました。長期休業中にも募集の確認ができるなどのメリットがあるようです。</p> 
8月27日	<p>オンライン学年集会（授業開始日の延期を受けて）</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策により、授業開始日の延期、来週からの分散当校が決まりました。</p> <p>これを受けて急遽学年集会を3つの学年で行い、来週からの分散当校の説明などを行いました。</p> <p>夏休み期間中に Meet を使いオンライン学級活動をおこなったり、試験的な学年集会をおこなったりしてきたことで大きなトラブルもなく生徒とつながることができました。</p> 

<p>8月27日</p>	<p>附中×GIGA supporters Team 導入</p> <p>横浜市立鴨居中学校で実践されている「生徒 ICT サポーターズ」の取組。これは、生徒がオーナーシップをもって学びつづける学校風土をつくろうという理念で企画されたものだそうです。生徒が ICT 活用の中でも自主・自立の精神を磨き続ける「附中×GIGA」の理想の姿と重なると考え、本校でも実践しようと考えました。ICT 推進が加速する中、私たち教職員がすべてを担うことは物理的に不可能であり、情報活用能力を高めあう生徒たちを育成するための取組です。今後こちらについても発信できたらと考えています。</p> <p><u>別紙資料1 Support Team member 募集 (生徒配付用チラシ)</u></p>	
<p>8月末～</p>	<p>生徒への発信は、classroom を用いて</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策により日程の変更が余儀なくされる中、生徒への連絡や配付物の受け渡しの問題が発生します。</p> <p>生徒に classroom を日々確認するように伝えました。</p> <p>全校生徒に対する連絡 ⇒ classroom 附属中 学年生徒に対する連絡 ⇒ classroom 学年集会</p> <p>このように、どの classroom を見ればよいかを定着することで連絡・配付の周知を図っています。</p>	
<p>学級活動にて</p>	<p>次のステージへ踏み出す ～ Google を使いこなすために ～</p> <p>夏休みには Chromebook を持ち帰り、学習道具として利用することができたとの声を寄せていただくことができました。Google Workspace 本来の良さは、学校から貸与している Chromebook 以外の端末からアクセスできることです。</p> <p>家庭で使用している端末からクラウドにアクセスできることで持ち運びの不安などより快適に活用できると考えられます。</p> <p>もちろん、今まで以上に ICT 端末の利用における影響を考え、正しく使うことが求められます。だから、学習に家庭の端末と Wi-Fi を利用することから保護者の承諾をとって利用することを説明しました。また、ご家庭における端末の利用について話し合ってくださいことも保護者をお願いをしました。</p> <p><u>別紙資料4 他端末からの接続方法 (生徒説明用)</u> <u>別紙資料5 アカウント接続保護者あて文書</u></p>	
<p>9月2日・3日</p>	<p>学級活動～オンライン授業についての説明～</p> <p>9月6日から新型コロナウイルス感染症対策によりオンライン授業を実施することが決まりました。そこで分散登校の最終日、オンライン授業をおこなう意義そしてオンライン授業に関するガイダンスを行いました。</p> <p><u>別紙資料2 オンライン授業マニュアル (生徒説明用)</u> <u>別途資料3 オンライン授業にむけて (教員説明資料)</u></p>	

<p>9月3日(金)</p>	<p>オンライン授業に関する臨時研修(研修もオンライン) 校舎内いろいろな場所から研修に参加。 本校でオンライン授業をおこなうのは、昨年度5月以来2回目となります。「学習者に『問い』をどのように届けるか」をテーマに研修をおこないました。生徒に届く画面の様子などを体感できました。研修後は、それぞれ準備に励みました。</p>																									
<p>9月6日(月)～ 10日(金)</p>	<p>オンライン授業開始 月曜日の1時間目全校集会を実施。校長先生の話から始まり各学年集会に移りました。 1日の日程は、右の通りです。生徒の健康(目の休憩)に配慮して、授業間を20分としました。また、昼の休憩も通常に比べて長く設定しました。 授業には、Google Meetを使用します。生徒は、5分前から入室します。普段の授業の2分前着席と同じです。生徒は自分の端末からアクセスします。授業は、それぞれの先生方が工夫をしながら実践しました。</p> <table border="1" data-bbox="871 636 1214 1032"> <tr> <td>朝学活</td> <td>8:30</td> <td>8:40</td> </tr> <tr> <td>1限</td> <td>9:00</td> <td>9:40</td> </tr> <tr> <td>2限</td> <td>10:00</td> <td>10:40</td> </tr> <tr> <td>3限</td> <td>11:00</td> <td>11:40</td> </tr> <tr> <td>休憩</td> <td>11:40</td> <td>13:20</td> </tr> <tr> <td>4限</td> <td>13:30</td> <td>14:10</td> </tr> <tr> <td>5限</td> <td>14:30</td> <td>15:10</td> </tr> <tr> <td>帰学活</td> <td>15:30</td> <td>15:40</td> </tr> </table> <p>授業には、Google Meetを使用します。生徒は、5分前から入室します。普段の授業の2分前着席と同じです。生徒は自分の端末からアクセスします。授業は、それぞれの先生方が工夫をしながら実践しました。</p>	朝学活	8:30	8:40	1限	9:00	9:40	2限	10:00	10:40	3限	11:00	11:40	休憩	11:40	13:20	4限	13:30	14:10	5限	14:30	15:10	帰学活	15:30	15:40	
朝学活	8:30	8:40																								
1限	9:00	9:40																								
2限	10:00	10:40																								
3限	11:00	11:40																								
休憩	11:40	13:20																								
4限	13:30	14:10																								
5限	14:30	15:10																								
帰学活	15:30	15:40																								
	<table border="0"> <tr> <td data-bbox="424 1151 671 1346">  <p>個人の質問に回答</p> </td> <td data-bbox="743 1151 991 1346">  <p>生徒の表情を見ながら授業を進行</p> </td> <td data-bbox="1086 1151 1358 1346">  <p>生徒も体操服に着替えて参加(体)</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="424 1397 671 1525">  <p>生徒の意見をチャットで集約</p> </td> <td data-bbox="743 1397 991 1525">  <p>ポイントを見やすく提示した板書</p> </td> <td data-bbox="1086 1397 1358 1525">  <p>グループ活動にチャレンジ</p> </td> </tr> </table> <p>報告の詳細は、別紙資料として後日公開予定。</p>	 <p>個人の質問に回答</p>	 <p>生徒の表情を見ながら授業を進行</p>	 <p>生徒も体操服に着替えて参加(体)</p>	 <p>生徒の意見をチャットで集約</p>	 <p>ポイントを見やすく提示した板書</p>	 <p>グループ活動にチャレンジ</p>																			
 <p>個人の質問に回答</p>	 <p>生徒の表情を見ながら授業を進行</p>	 <p>生徒も体操服に着替えて参加(体)</p>																								
 <p>生徒の意見をチャットで集約</p>	 <p>ポイントを見やすく提示した板書</p>	 <p>グループ活動にチャレンジ</p>																								

【ICT推進担当】

「附中×GIGA」の始動期における取組は、ほぼ予定通り進めることができました。(オンライン授業は予定外の出来事でしたが…。でも想定はしていました。)準備時間もあまりとれない中ではありましたが、スムーズに実施できたのは、4月からICT端末を使い続けてきた成果と考えます。そしてこの一週間の実践によって、教員一人一人の「授業×ICT」のスキルは確実に伸びていると実感しています。

これまで「附中×GIGA」の種をまいてきた様子を『附中×GIGAの歩み』として紹介してきました。これからは、一つ一つの活動を「育て」、その成果や課題といった実りを「収穫」していく様子を活動ごとに紹介していければと考えています。